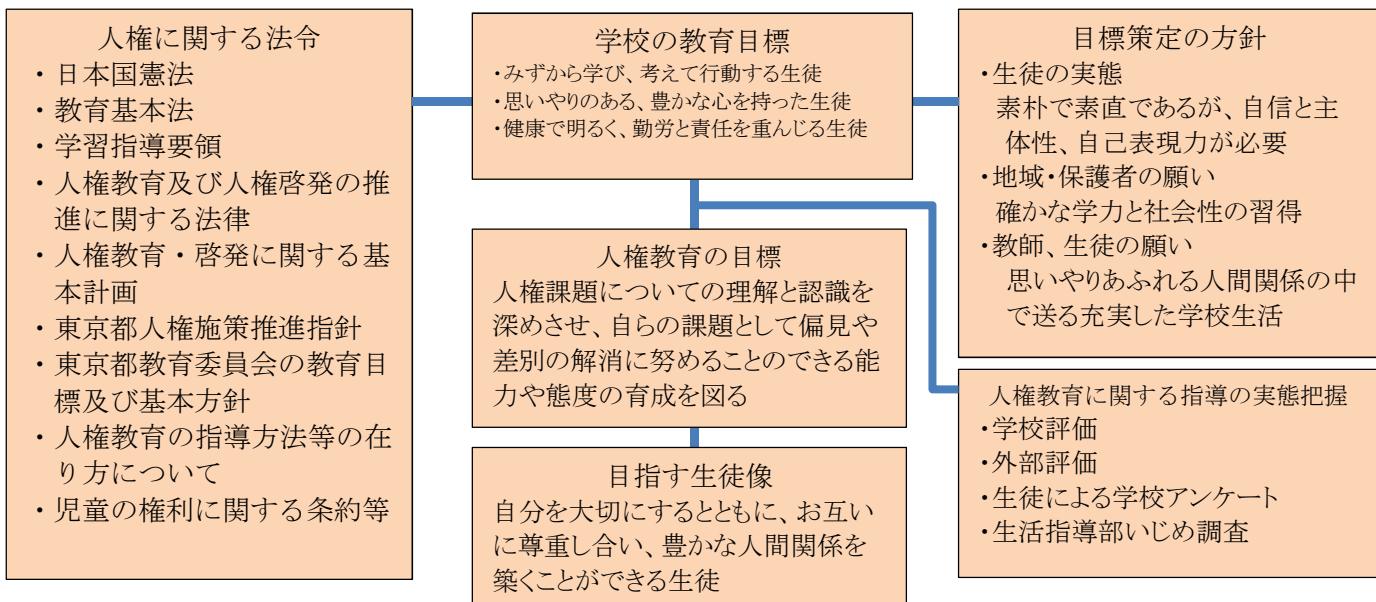


令和5年度 江戸川区立鹿骨中学校 人権教育全体計画



人権教育を通じて育てたい資質・能力
自己の人権を守るとともに、他者の人権を守ろうとする意識・意欲・態度

普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組

- (普遍的視点)・集団活動、日常生活、道徳、教科指導などを通して、望ましい人間関係を確立し、集団や社会の一員としてよりよい生活を築こうとする自主的、実践的态度の育成
(個別の視点)・いじめ問題・インターネットによる人権侵害・社会的差別、偏見など

学年・学級経営

- ・学校全体にわたる温かい人間関係を作り、健全な規範意識、人権尊重の精神を育む
- ・いじめや仲間はずれ、不登校をさせない雰囲気作り
- ・問題行動に対する早期発見、解決
- ・家庭、地域、関係諸機関との連携

日常的な指導

- ・生徒理解を深め、人間的なふれあいを通して、感謝の心や思いやりの心を育てる。
- ・生活全体を通して、正しい礼儀・挨拶・言葉遣いなどの基本的生活習慣の育成を図ると共に正しい判断力と自律的態度を養う。

教科等の指導

- ・各教科において道徳教育との関わりを意識し道徳教育の効果を高めるように指導する。
- ・生徒が学習に関心を持ち、互いに学び合う雰囲気や、人間関係を作るよう配慮する。
- ・授業内容の指導に力を入れると共に、人権の目標や内容に示されている精神を教師自らが授業中に実践するよう心がける。

人権教育の年間指導計画のための方針

- ・一人一人の良さを認め、教師と生徒・生徒どうしの信頼関係を築く。
- ・認め合い、教え合う学習を展開する中で自己表現力、自信と主体性を身につける。
- ・行事などへ積極的に取り組む中で、集団の一員としての自覚を高め、連帯感を育て、人間としての生き方を学ばせる。

教職員の研修

- ・人権教育プログラムを活用し、計画的に研修を行って、様々な人権問題についての認識を深める。
- ・授業改善を図る授業研究を行い、人権教育を基盤とした実践力を高める。

校種間の連携

- ・鹿骨地区小中連携会(年2回)
- ・小学生体験入学
- ・入学直前説明会
- ・9年間を通した道徳教育の充実

家庭・地域との連携

- ・道徳授業地区公開講座
- ・学校説明会・学校公開
- ・保護者会、面談
- ・学校評価
- ・学校、学年、学級だより